

## 人材の養成・確保

### 市町村、養成施設等での家庭的保育を担う人材(保育士OB等)の教育・研修

#### ○研修の体系

##### 基礎(就業前)研修

位置づけ:家庭的保育者として保育をスタートする前に受講する研修

目的:家庭的保育について理解し、保育者としての質を均一にする



##### 初級研修(現任研修)

位置づけ:家庭的保育をスタートさせて一定期間内(例:2年間)の保育者に対する研修

目的:家庭的保育を始めてから出てくる疑問や問題点の解決



##### 中級研修(現任研修)

位置づけ:経験年数を重ねた家庭的保育者に対する研修

目的:専門的知識、技術、論理の習得



##### 上級研修(現任研修)

位置づけ:十分に経験を積んだ家庭的保育者に対する研修

目的:後続の家庭的保育者に対して助言・指導していく力の習得

#### ○家庭的保育

保育士養成課程においても家庭的保育について学習する機会を確保する